

【科目名】 心理学研究法		【担当教員】 宮岡 里美 研究室 E 棟 2 階 内線 311 (メールアドレス) <a href="mailto:miyaoka@nur05.onmicrosoft.com">miyaoka@nur05.onmicrosoft.com</a> (オフィスアワー) 月～金 9:00-17:00						
【授業区分】 RP 専門分野 (基礎心理学)	【授業コード】 6-34-2040-0-1							
【開講時期】 2/3 年次 後期	【選択必修】 RP 必修							
【単位数】 1 単位	【コマ数】 8 コマ							
【注意事項】 (受講者に関わる情報・履修条件) 資料は全受講生に配付します。欠席した場合には、後日担当者から受け取り、必ず参照しておいて下さい。 認定心理士取得には重要科目の一つです。 (受講のルールに関わる情報・予備知識) 毎回、出欠及び遅刻・早退を確認します。申し出のない途中退室は欠席と見なします。 他者に迷惑となる行為が認められた場合は、講義室から退出していただきます。								
【講義概要】 (目的) 心理学の基本的な研究法の実証的論理及び科学的手法を理解する。 (方法) スライド中心の講義に加え、実際に体験する機会を設ける。								
【一般教育目標(GIO)】 主な心理学的アプローチ法を理解すると共に、心を測る限界についても説明できる。								
【行動目標(SBO)】 観察法、面接法、実験法、質問紙法、心理検査法等の論理を理解した上で、場面に応じた手法を選択でき、実施できる。								
【教科書・リザーブドブック】 コンパクト新心理学ライブラリ 12 心理学研究法／大山・岩脇・宮埜共著／サイエンス社／¥2,200+税 資料として、随時プリントを配布する。								
【参考書】 シリーズ「心理学研究法」[全6巻]／大山 正監修／A5判・各巻約280頁／各巻約3,500円								
【評価に関わる情報】 (評価の基準・方法) 定期試験を実施し、下記の評価基準により、100点満点で60点以上を合格とする。								
【達成度評価】	試験	小テスト	レポート	成果発表	実技	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	60		40					100点
評価	取り込む力・知識	40						
	思考・推論・創造の力	20		20				

平成 26～28 年度入学者用

指 標	コラボレーションとリーダーシップ								
	発表力			10					
	学修に取り組む姿勢			10					
【授業日程と内容】									
回数	講義内容	授業の運営方法		学修課題(予習・ <span style="border: 1px solid black;">復習</span> )			時間(分)		
1	心理学研究法の特徴	講義＋演習					30		
2	観察法・面接法・実験法	講義＋演習					30		
3	質問紙法	講義＋演習					30		
4	SD 法	講義＋演習					30		
5	反応時間測定法	講義＋演習					30		
6	精神物理学的測定法	講義＋演習					30		
7	生理学的測定法	講義＋演習					30		
8	心理検査法	講義＋演習					30		

※授業日・教室は随時学生ポータルサイトにて配信します。

※ここに示す学修課題の時間は、必要とする授業外の学修時間(授業時間の3倍)に含むべき時間を示します。